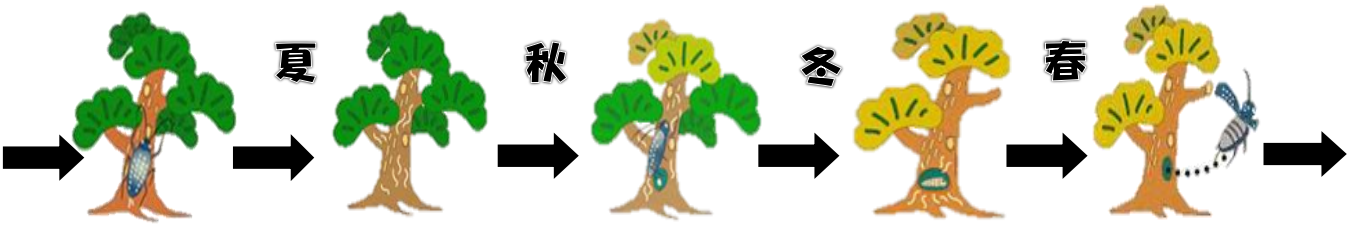
虹の松原だより

第28号

発行日：2013年6月1日
発行者：NPO法人KANNE

マツ材線虫病について…

5月19日（日）、今年度、1回目の一斉再生・保全活動を行う予定でしたが、雨天のため中止となりました。今回の一斉活動では、落枝拾いを行いマツ材線虫病（松くい虫）による松枯れを防ぐ予定でした。落枝拾いを行うことによって、枝の中にいるマツノマダラカミキリ（以下、マダラカミキリ）が飛び立つのを防ぐことが目的です。下記のメカニズムで松枯れが蔓延します。松枯れの被害を防ぐには、枯れたマツの伐採だけでは解決しません。直径2cm以上の枝にはマダラカミキリの幼虫が潜んでいる可能性があります。感染源の1つと言われている松の枝を拾って徹底的に排除しなければいけないのです。



マダラカミキリが小枝の皮を食べる時にカミキリの体内からはい出したマツノザイセンチュウが侵入

樹体内でマツノザイセンチュウが増殖し、マツが衰弱

衰弱したマツにマダラカミキリが産卵

樹皮下のカミキリの蛹室周辺にマツノザイセンチュウが集まり、カミキリの羽化・脱出時に、カミキリに乗り移る

マダラカミキリの羽化・脱出。マツノザイセンチュウを運ぶ

（林野庁／松くい虫発生のメカニズムより引用）

お知らせ

＊松原内のヘビについて
虹の松原七不思議の1つに「松原にはヘビがいない」とありますが、実はヘビが生息できる環境に林内が変化してしまい、現在松原にはシマヘビ、アオダイショウ、マムシなどがいるそうです。活動の際にはお気を付け下さい。

もちろん落枝拾いは、マダラカミキリが飛び立つ前だけではなく、年中お願いします。松葉に枝が混ざっていると松葉が再利用できません！松葉と一緒に林外に搬出されると別の場所で松くい虫が広がるおそれがあります！

私たちは虹の松原再生・保全活動に取り組んでいます

三塩さんファミリー

長年住み慣れている唐津市に対して私達家族で何かをやりたいと思い、虹の松原の再生・保全活動をはじめて約1年になります。活動場所は海浜館の周辺で最初の頃は、枯れた松葉が肥やしになり雑草やコケが生い茂りそれを取り除く作業が大変でした。毎月1回ではありますが暑い時期、寒い時期に活動してきた結果、狭い区画ではありますが、現在は白い砂が見える程になってきました。今後も少人数ではありますが、活動を続けていき、美しい虹の松原を後世に伝えていければと思います。

虹松まもるくん日記!!

～茶摘み体験をしたよ～

5月6日（月）にJAからつさん主催の茶摘み体験に行ってきたよ!!

1

青い空に青々としたお茶!!
ざるを持ってお茶摘みするよ～!!

2

3

お友達も一緒に茶摘み!!
ボク手が大きいから、ちょっと難しかった…でも楽しかったよ!!

4

摘んだお茶は天ぷらにしてもらったよ!!
ちょっと苦くて大人の味❤美味しかったよ!!

からつ茶を飲もう!!

今月のクイズ…『霓林』この漢字は何と読むでしょうか。(答えは裏を見てね!!)

『霓』は『虹』のことだよ!!

みなさまに大好評!! 教えて、川浪先生！【連載13】

今月はヒメケフシグロとマンテマ（ナデシコ科）

4月から5月にかけて虹の松原とその周辺は、赤、紫、ピンク、白、黄、青色などの野草の花盛りです。その中で、是非、観察してほしい植物(花)を2つ紹介します。

●ヒメケフシグロ(ナデシコ科)

漢字で表記すると「姫毛節黒」となるのでしょうか。小形でフシグロ(山地草原に自生)に似て、毛が多い植物。茎は高さ20～70cm、小さじのような短い葉があります。ピンクの小さな花をつけ、ちょっとうなだれた、なんとも愛くるしい姿をしています。「うわ!可愛い!」「やさしそう!」…。この花に初めて触れた人の感想です。産毛が柔らかく、そっと触れてみたくなるような花です。動物園跡から東に50mも歩けば、林内に5、6株ずつ固まって生えているのに出会えます。国民宿舎東の砂丘にも沢山見られます。ただしこちらの方は、潮風に打たれ、背丈も低く剛直そうで、林内の可憐さとはちょっと趣が違います。県内では虹の松原だけに自生、佐賀県の準絶滅危惧種です。

●マンテマ(ナデシコ科)

こちらは、ヒメケフシグロに似ているが、濃い緑の葉に長い毛をつけた茎の先に、紅紫色で、花弁の縁に白い縁取りのある派手な花を咲かせます。長さ7mmくらいの5枚の花弁は艶やかです。ヨーロッパ原産で江戸末期に入り本州から九州の沿海地に帰化しています。国民宿舎の裏から、松浦川沿いの道路には、何百株という見事な群落が見られます。同じナデシコ科でも、ヒメケフシグロとは派手さが違います。和と洋の違いでしょうか。

松枯れ6本!!

5月9日(木)に松くい虫による松枯れ被害木の点検が行われました。被害木は昨年点検時の71本から10分の1以下の6本にまで激減し、過去10年で最少となりました。これは、毎年行われている松くい虫防除の薬剤空中散布や被害木の早期伐採、たくさんの方に再生保全活動に参加して頂き、枝を撤去して頂いている効果も出てきていると専門家の吉田先生はいわれています。これからも枝の撤去の徹底をお願いいたします。

虹の松原の写真館

虹の松原の良い所を沢山の方と共有しませんか？皆様の「虹の松原の中のお気に入りの場所」や「他の方にも紹介したい場所」など、とっておきの場所を紹介するコーナーです。

とっておきの場所の「写真」と「紹介文」を下記まで、メールまたは郵送で送ってください。ご協力をお願いいたします。

「松原は続くよ」（紹介者：M.Mさん）

浜から見る虹の松原が大好きです。黄砂やPM2.5などの影響で最近は、霞んだように見えるのがとても残念です。この景色をなくさない為にも活動頑張ります。

一定区画を受け持って再生・保全活動をしてみませんか!?

再生・保全活動とは、白砂青松の美しい虹の松原に育て守って行こうという活動です。具体的には、松の落ち葉をかき集めること（松葉かき）や除草作業です。

- どなたでも活動に参加できます！
- 好きな時、好きな時間に活動ができます
- 道具等も準備します！
- ボランティア証明書も発行できます！
- ボランティア保険にも加入します！

（費用は当会が負担します）

再生・保全活動登録者の動き！

【団体】 149 団体（+3団体）
【個人】 44 人（±0人）
【人数】 5358 人（+92人）　平成25年5月31日現在

5月の再生・保全活動の状況！

【団体】 のべ 18 団体
【個人】 のべ 10 人　※当会が把握している
【人数】 のべ 476 人　情報により

☆今月のクイズの答え☆
『げいりん（霓林）』…虹の林

NPO法人唐津環境防災推進機構KANNE（かんね）
〒847-0013 佐賀県唐津市南城内2-6
TEL 0955-80-7060 FAX 0955-80-7061 E-mail nijimatsu-kanne@psc.bbiq.jp
http://www.karatsucity.com/~kanne/pine_field/

※私たちは虹の松原保護対策協議会の委託を受け、松原の再生・保全活動に取り組んでいます。